札幌市告示第4263号

令和８年（2026年）11月５日付け札幌市告示第4175号の内容に係る訂正について、下記のとおり告示する。

令和８年（2026年）11月16日

札幌市長　秋元　克広

記

１　訂正する内容

令和８年札幌市告示第4175号別表の工事番号「26(建)第0201号」工事名「市営住宅伏古団地建替Ｂ－１・２号棟新築エレベーター設備工事」に係る設計図書の一部を下記のとおり訂正する。

２　設計図書の訂正箇所

別紙のとおり

３　担当部局

〒060－8611
札幌市中央区北１条西２丁目
札幌市財政局管財部契約管理課工事契約係
電話011-211-2442

誤

エレベーター仕様

基本仕様	号機名		NO. 1
	用途		乗用 トランク付 車いす仕様
	定格積載質量/定員		600kg/9人乗
	定格速度		60m/min
	運転方式		乗合全自動方式
	制御方式		インバータ制御方式
	停止階		5箇所（1～5 階）
	かご寸法		間口1050mm 奥行1520mm 天井高さ2250 ～2300 mm
	出入口寸法		幅800mm 高さ2000mm
	戸型式		2枚戸片開き
	電動機		AC 3.7kW 程度
	動力用電源		AC 3φ 200V 50Hz
	照明用電源		AC 1φ 100V 50Hz
	連絡装置 設置場所		同時通話式インターホン 設置場所：1，3階三方枠組込
	監視装置		遠隔監視装置
管制運転	地震		有り（P波およびS波感知）（リスタート機能付）
	火災		有り（火報と連動した接点による自動式）
	停電		有り
	自家発		無し
	ピット冠水		有り
乗場仕様	三方枠	1～5階	小枠 鋼板製（t=1.6以上）単色塗装仕上
	乗場戸	1～5階	鋼板製（t=1.6以上）単色塗装仕上
	幕板	1～5階	無し
	敷居	1～5階	硬質アルミ
	ホールランタン	1～5階	無し
	インジケーター	1～5階	メーカー標準
	ホールボタン	1～5階	メーカー標準
かご仕様	天井		一重天井タイプ（メーカー標準）
	前側板		ステンレスヘアライン仕上
	側板		化粧鋼板または鋼板塗装仕上（t=1.2以上）
	戸		化粧鋼板または鋼板塗装仕上（t=1.2以上）
	出入口上部		ステンレスヘアライン仕上
	床		樹脂タイル（t=2.0）
	幅木		ステンレスヘアライン仕上
	敷居		ステンレス製
	操作盤 ボタン		ストロークボタン
	操作盤 カバー		ステンレスヘアライン仕上
	インジケーター		メーカー標準品
	車いす用操作盤 ボタン		ストロークボタン
	車いす用操作盤 カバー		ステンレスヘアライン仕上
	鏡		かごの後方壁面に幅500～700mm程度、下端は床面から400mm程度、上端は床面から1800mm程度の鏡を設ける。トランク扉の開閉が可能なように分割されたものとする。材質はステンレス製とする。
	ハンドレール		ステンレスパイプ：ステンレスヘアライン仕上
監視盤			無し
耐震クラス			A 14
換気装置			天井埋込型ファン

NO. 1	
昇降機技術基準の解説 2016年版対応	
かごトランク付	
音声案内装置付	
車いす注意銘板付（1～5階）	
点字注意銘板付	
車いす仕様付	
視覚障がい者仕様付（全ての操作盤と乗場ボタンに点字銘板付）	
縦枠にインターホンおよびブザー組込2ヶ所取付（1，3階）	
インターホン親機増し（1個）	
運転休止スイッチ（1階に取付）	
かご戸防犯窓付（段差なし あみ入り合わせガラス）	
乗場戸防犯窓付（段差なし あみ入り合わせガラス）（1～5階）	
フェッシャプレート付	
非常放送用スピーカー付（かご天井上）	
かご床下地：ステンレス製	
かご内荷摺り（ステンレスヘアライン仕上，床から H=300mm）	
かご側板保護マット付（H=1800mm以上）	
かご床マット付	
自己保持形警報ブザーをかご上に取付 （リセット方法はインターホンリセットボタンおよび180秒タイマーによる）	
インターホン呼びボタンおよび警報ボタンによる各階停止運転付	
各階停止運転（BL方式）	
故障情報の無電圧接点支給付	
煙感知器点検扉用ドアスイッチ付	
公共建築工事標準仕様書（ R7 ）適用 （但し、電動機試験方法は R4 又は JIS-C-4034-1（回転電気機械-第1部：定格及び特性）に準じた試験を行うこと。	
BL仕様書（公共住宅建設工事共通仕様書）適用	
多光軸ドアセンサー付	
乗り場側利用者検知機能付	
自動着床装置	
高調波対策（建築設備設計基準の「高調波対策」に準拠）	
戸開走行保護装置	

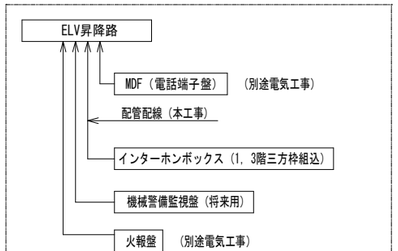
電気設備

号機名	NO. 1			
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz 14mm² ×1回路（CV）/台			
	線サイズ（mm²）	8	14	22
	最大引込距離（m）	71	123	188
	MCB容量	40A/台		
	トランス容量	5kVA/台		
	起動KVA	14kVA/台		
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz 5.5mm² ×1回路/台			
アース線	3.5mm²（D種）/台			
インターホン用配管配線	FCPEVO.9-5P/台（200mまで）			
リモートメンテナンス用配管配線（電話線）	CPEVO.9-1P，配管サイズφ25/台（MDF～昇降路間）			
ピット点検用コンセント	AC100V 1.5kVA以上×1個/台 （最下階FL+0～200の出入口付近に設置）			
インターホン連動用の無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC48V 接点容量 0.1A以下			
火災報知信号無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC24V 接点容量 1A以上/台			
非常放送用スピーカー用配管配線	HP1．2-3C/台			
故障情報の無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC48V 接点容量 0.1A以下/台			
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で引込み			

（参考値）

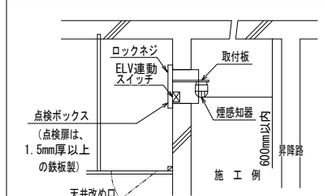
項目	故障信号	故障検出機能
1	閉じ込め故障	ドアゾーン外に一定時限（30秒）停止し続けた時。
2	運転異常	自己診断の結果、平常運転が行えない状態が一定時間（30秒）継続した時。
3	起動不能	平常運転時に安全装置（調速機、ファイナルリミットスイッチ等）が動作した時。
4	電源異常	エレベーターの電源系統の短絡等によりエレベーターの主電源がトリップした時。

（参考）

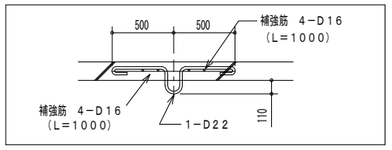


遠隔監視用及びインターホン配線等系統図

煙感知器施工例

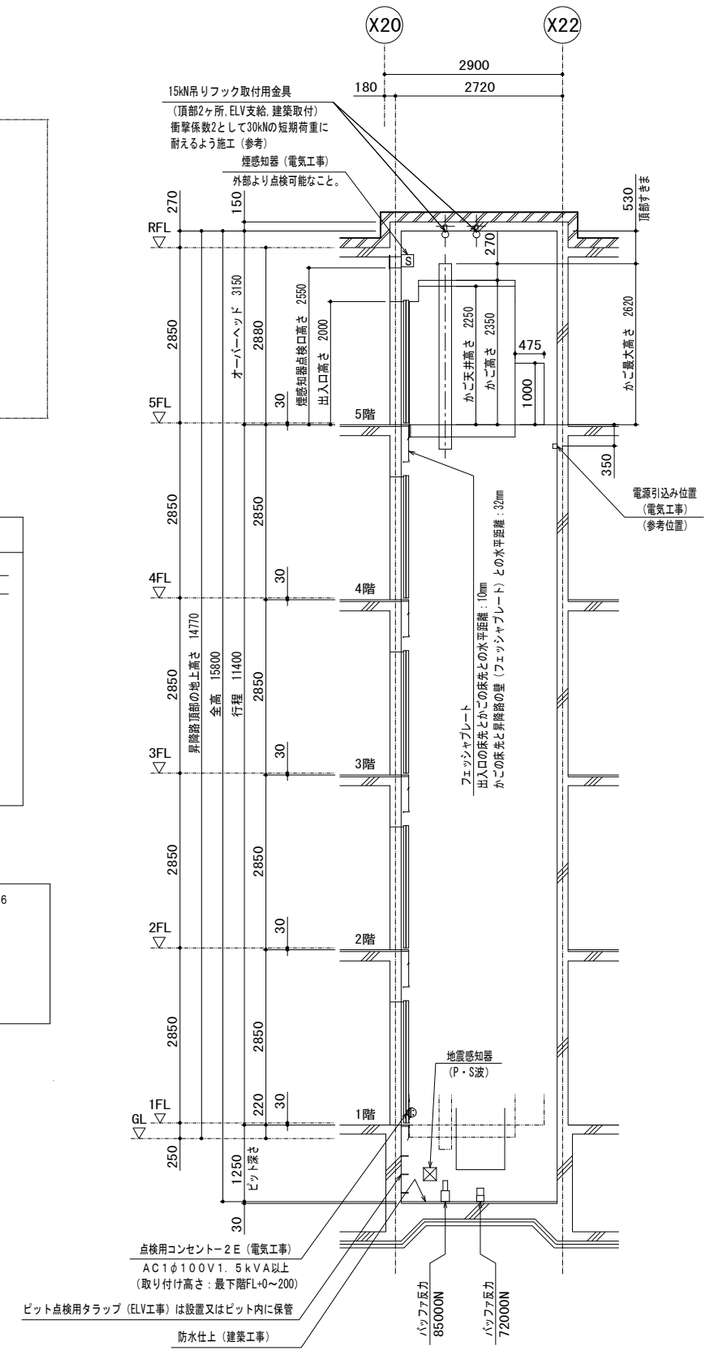


天井フック配筋要領参考図（天井フック材料エレベーター支給）



工事区分表

分類	No.	工事項目	建築	電気	設備	昇降機
昇降路	1	昇降路の築造工事及び躯体・オーバーヘッド・ピット寸法が昇降機承諾図と異なる場合の是正工事 オーバーヘッド：昇降機承諾図寸法に対し20mm以上低い場合（ただし、必要寸法を確保のこと） ピット：昇降機承諾図寸法に対し浅い場合又は30mm以上深い場合（防水面から確保のこと）	○			
	2	天井フック又はトロリービーム設置工事（荷重に対し安全率5を確保のこと）（オーバーヘッド高さが4000を超える場合、トロリービーム設置は必須のこと）	○			
	3	中間ビーム・セパレータビーム設置・（インサート埋め込み工事は建築工事）				○
	4	ガイドレール支持用ファスナー及び立柱設置・（インサート埋め込み工事は建築工事）				○
	5	溶接レスの場合のガイドレール支持用ファスナー及び立柱・三方枠取付用アングルへの穴加工				
	6	フェッシャープレート取付材設置工事（フェッシャープレート本体は昇降機工事）				○
	7	昇降路内鉄骨材の耐火処理工事	○			
	8	ピット内防水工事	○			
	9	ﾋﾟｯﾄ下を使用する場合の二重床、釣合おもり側の直下部厚壁等の建築躯体処置工事	○			
	10	併設されたエレベーターのピットに段差がある場合の間仕切り工事				
	11	急行ゾーンがある場合の昇降路救出口設置工事				
	12	昇降路内建築工事仮設床用（水平養生）の金網、デッキプレート等の撤去工事	○			
	13	昇降機承諾図に記載のない突出物や不要物の撤去切断等工事	○			
乗場	1	乗場出入口の敷居取付用欠き込み・敷居受け持ち出し工事及び敷居取付後のモルタル充填工事	○			
	2	乗場出入口壁穴あけ・乗場出入口用品取付材設置工事及びインサート埋め込み工事（三方枠・バックアングル・ドア・敷居・押しボタン・インジケータ・モニター等）	○			
	3	乗場出入口用品取付後の壁並びに床・天井等の仕上工事	○			
	4	三方枠・インジケータ等と壁間のモルタル又はロックウール充填工事				○
	5	三方枠・インジケータ等と壁間の塞ぎ板による隙間塞ぎ工事				○
	6	開放廊下及び屋上等直接外気と接する乗場における雨水対策工事（排水溝・水勾配・庇等）	○			
電気	1	昇降路頂部の煙感知器設備の設置工事（外部より点検可能な点検口の設置を含む）		○		
	2	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事（昇降機工事による押しボタン・警報盤等の配線工事は除く）		○		
	3	昇降路内受電端子までの動力用電源・照明用電源・接地線の引込・立上工事及び一次側端子への接続工事		○		
	4	昇降路内受電端子までのｲﾝﾀｰﾎﾝ・その他機器の配管配線工事並びに引込・立上工事（放送・遠隔監視・防犯ｶﾒﾗ・故障信号・非常呼信号・火災信号・ｾｷｭﾘﾃｨ連動信号・監視盤等）		○		
	5	遮煙のりばドア適用時の建屋火災信号の供給		○		
	6	ピット内点検用コンセントの設置工事（単独回路）		○		
その他	1	エレベーター工事着工前までの各階出入口開口部の養生作業	○			
	2	エレベーター工事着手後の昇降路内への浸水防止工事、出入口先行着工時の止水工事	○			
	3	居室側防音及び防振工事	○			
	4	搬入用仮設開口及び搬入経路の段差解消・搬入後の復旧工事	○			
	5	エレベーターを工事用として使用する場合の各種養生手配及び設置工事	○			
	6	その他建築・電気・設備に関する工事	○	○	○	



NO.1 昇降路断面図（1：50）（参考）

※1．昇降路断面図の寸法は参考値とする
※2．天井フック、中間ビームの位置、数量については工事着手後に別途建築工事との協議とする。

特記	
注意事項	

株式会社 環境設備計画
北海道知事登録 （石）第3088号
一級建築士事務所
管理建築士 上屋 広志 大臣登録第200195号

工事名：市営住宅伏古団地建替Ｂ－１・２号棟新築エレベーター設備工事

図面名：エレベーター設備 詳細図（１）（Ｂ－１号棟）

校閲 担当

縮尺 （A1）1／50 （A3）1／100

年月日 R8・6

正

エレベーター仕様

基本仕様	号機名		NO.1
	用途		乗用 トランク付 車いす仕様
	定格積載質量/定員		600kg/9人乗
	定格速度		60m/min
	運転方式		乗合全自動方式
	制御方式		インバータ制御方式
	停止階		5箇所（1～5 階）
	かご寸法		間口1050mm 奥行1520mm 天井高さ2250 ～2300 mm
	出入口寸法		幅800mm 高さ2000mm
	戸型式		2枚戸片開き
	電動機		AC 3.7kW 程度
	動力用電源		AC 3φ 200V 50Hz
	照明用電源		AC 1φ 100V 50Hz
	連絡装置 設置場所		同時通話式インターホン 設置場所：1，3階三方枠組込
	監視装置		遠隔監視装置
管制運転	地震		有り（P波およびS波感知）（リスタート機能付）
	火災		有り（火報と連動した接点による自動式）
	停電		有り
	自家発		無し
	ピット冠水		有り
乗場仕様	三方枠	1～5階	小枠 鋼板製（t=1.6以上）単色塗装仕上
	乗場戸	1～5階	鋼板製（t=1.6以上）単色塗装仕上
	幕板	1～5階	無し
	敷居	1～5階	硬質アルミ
	ホールランタン	1～5階	無し
	インジケーター	1～5階	メーカー標準
	ホールボタン	1～5階	メーカー標準
かご仕様	天井		一重天井タイプ（メーカー標準）
	前側板		ステンレスヘアライン仕上
	側板		化粧鋼板または鋼板塗装仕上（t=1.2以上）
	戸		化粧鋼板または鋼板塗装仕上（t=1.2以上）
	出入口上部		ステンレスヘアライン仕上
	床		樹脂タイル（t=2.0）
	幅木		ステンレスヘアライン仕上
	敷居		ステンレス製
	操作盤 ボタン		ストロークボタン
	操作盤 カバー		ステンレスヘアライン仕上
	インジケーター		メーカー標準品
	車いす用操作盤 ボタン		ストロークボタン
	車いす用操作盤 カバー		ステンレスヘアライン仕上
	鏡		かごの後方壁面に幅500～700mm程度、下端は床面から400mm程度、上端は床面から1800mm程度の鏡を設ける。トランク扉の開閉が可能なように分割されたものとする。材質はステンレス製とする。
	ハンドレール		ステンレスパイプ：ステンレスヘアライン仕上
監視盤			無し
耐震クラス			A14
換気装置			天井埋込型ファン

特記仕様
NO.1
昇降機技術基準の解説 2016年版対応
かごトランク付
音声案内装置付
点字注意銘板付
車いす仕様付
視覚障がい者仕様付（全ての操作盤と乗場ボタンに点字銘板付）
縦枠にインターホンおよびブザー組込2ヶ所取付（1，3階）
インターホン親機増し（1個）
運転休止スイッチ（1階に取付）
かご戸防犯窓付（段差なし あみ入り合わせガラス）
乗場戸防犯窓付（段差なし あみ入り合わせガラス）（1～5階）
フェッシャプレート付
非常放送用スピーカー付（かご天井上）
かご床下地：ステンレス製
かご内荷揃り（ステンレスヘアライン仕上，床からH=300mm）
かご側板保護マット付（H=1800mm以上）
かご床マット付
自己保持形警報ブザーをかご上に取付 （リセット方法はインターホンリセットボタンおよび180秒タイマーによる）
インターホン呼びボタンおよび警報ボタンによる各階停止運転付
各階停止運転（BL方式）
故障情報の無電圧接点支給付
煙感知器点検扉用ドアスイッチ付
公共建築工事標準仕様書（ R7 ）適用 （但し、電動機試験方法は R4 又は JIS-C-4034-1（回転電気機械-第1部：定格及び特性）に準じた試験を行うこと。
BL仕様書（公共住宅建設工事共通仕様書）適用
多光軸ドアセンサー付
乗り場側利用者検知機能付
自動着床装置
高調波対策（建築設備設計基準の「高調波対策」に準拠）
戸開走行保護装置

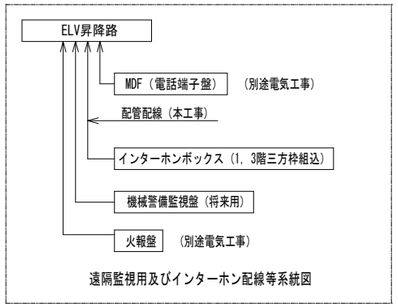
電気設備

号機名	NO.1			
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz 14mm²×1回路（CV）/台			
	線サイズ（mm²）	8	14	22
	最大引込距離（m）	71	123	188
	MCB容量	40A/台		
	トランス容量	5kVA/台		
	起動KVA	14kVA/台		
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz 5.5mm²×1回路/台			
アース線	3.5mm²（D種）/台			
インターホン用配管配線	FCPEVO.9-5P/台（200mまで）			
リモートメンテナンス用配管配線（電話線）	CPEVO.9-1P，配管サイズφ25/台（MDF～昇降路間）			
ピット点検用コンセント	AC100V 1.5kVA以上×1個/台 （最下階FL+0～200の出入口付近に設置）			
インターホン連動用の無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC48V 接点容量 0.1A以下			
火災報知信号無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC24V 接点容量 1A以上/台			
非常放送用スピーカー用配管配線	HP1.2-3C/台			
故障情報の無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC48V 接点容量 0.1A以下/台			
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で引込み			

（参考値）

項目	故障信号	故障検出機能
1	閉じ込め故障	ドアゾーン外に一定時限（30秒）停止し続けた時。
2	運転異常	自己診断の結果、平常運転が行えない状態が一定時間（30秒）継続した時。
3	起動不能	平常運転時に安全装置（調速機、ファイナルリミットスイッチ等）が動作した時。
4	電源異常	エレベーターの電源系統の短絡等によりエレベーターの主電源がトリップした時。

（参考）

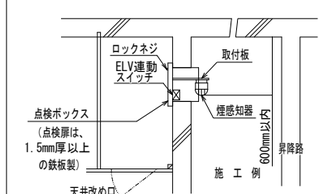


遠隔監視用及びインターホン配線等系統図

工事区分表

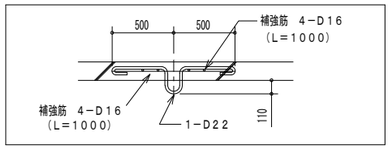
分類	No.	工事項目	建築	電気	設備	昇降機
昇降路	1	昇降路の築造工事及び躯体・オーバーヘッド・ピット寸法が昇降機承諾図と異なる場合の是正工事 オーバーヘッド：昇降機承諾図寸法に対し20mm以上低い場合（ただし、必要寸法を確保のこと） ピット：昇降機承諾図寸法に対し浅い場合又は30mm以上深い場合（防水面から確保のこと）	○			
	2	天井フック又はトロリービーム設置工事（荷重に対し安全率5を確保のこと）（オーバーヘッド高さが4000を超える場合、トロリービーム設置は必須のこと）	○			
	3	中間ビーム・セパレータビーム設置・（インサート埋め込み工事は建築工事）				○
	4	ガイドレール支持用ファスナー及び立柱設置・（インサート埋め込み工事は建築工事）				○
	5	溶接レスの場合のガイドレール支持用ファスナー及び立柱・三方枠取付用アングルへの穴加工				
	6	フェッシャープレート取付材設置工事（フェッシャープレート本体は昇降機工事）				○
	7	昇降路内鉄骨材の耐火処理工事	○			
	8	ピット内防水工事	○			
	9	ﾋﾟｯﾄ下を使用する場合の二重床、釣合おもり側の直下部厚壁等の建築躯体処置工事	○			
	10	併設されたエレベーターのピットに段差がある場合の間仕切り工事				
	11	急行ゾーンがある場合の昇降路救出口設置工事				
	12	昇降路内建築工事仮設床用（水平養生）の金網、デッキプレート等の撤去工事	○			
	13	昇降機承諾図に記載のない突出物や不要物の撤去切断等工事	○			
乗場	1	乗場出入口の敷居取付用欠き込み・敷居受け持ち出し工事及び敷居取付後のモルタル充填工事	○			
	2	乗場出入口壁穴あけ・乗場出入口用品取付材設置工事及びインサート埋め込み工事（三方枠・バックアングル・ドア・敷居・押しボタン・インジケータ・モニター等）	○			
	3	乗場出入口用品取付後の壁並びに床・天井等の仕上工事	○			
	4	三方枠・インジケータ等と壁間のモルタル又はロックウール充填工事				○
	5	三方枠・インジケータ等と壁間の塞ぎ板による隙間塞ぎ工事				○
	6	開放廊下及び屋上等直接外気と接する乗場における雨水対策工事（排水溝・水勾配・庇等）	○			
電気	1	昇降路頂部の煙感知器設備の設置工事（外部より点検可能な点検口の設置を含む）		○		
	2	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事（昇降機工事による押しボタン・警報盤等の配線工事は除く）		○		
	3	昇降路内受電端子までの動力用電源・照明用電源・接地線の引込・立上工事及び一次側端子への接続工事		○		
	4	昇降路内受電端子までのｲﾝﾀｰﾎﾝ・その他機器の配管配線工事並びに引込・立上工事（放送・遠隔監視・防犯ｶﾒﾗ・故障信号・非常呼信号・火災信号・ｾﾅﾘﾃｨ連動信号・監視盤等）		○		
	5	遮煙のりばドア適用時の建屋火災信号の供給		○		
	6	ピット内点検用コンセントの設置工事（単独回路）		○		
その他	1	エレベーター工事着工前までの各階出入口開口部の養生作業	○			
	2	エレベーター工事着手後の昇降路内への浸水防止工事、出入口先行着工時の止水工事	○			
	3	居室側防音及び防振工事	○			
	4	搬入用仮設開口及び搬入経路の段差解消・搬入後の復旧工事	○			
	5	エレベーターを工事用として使用する場合の各種養生手配及び設置工事	○			
	6	その他建築・電気・設備に関する工事	○	○	○	

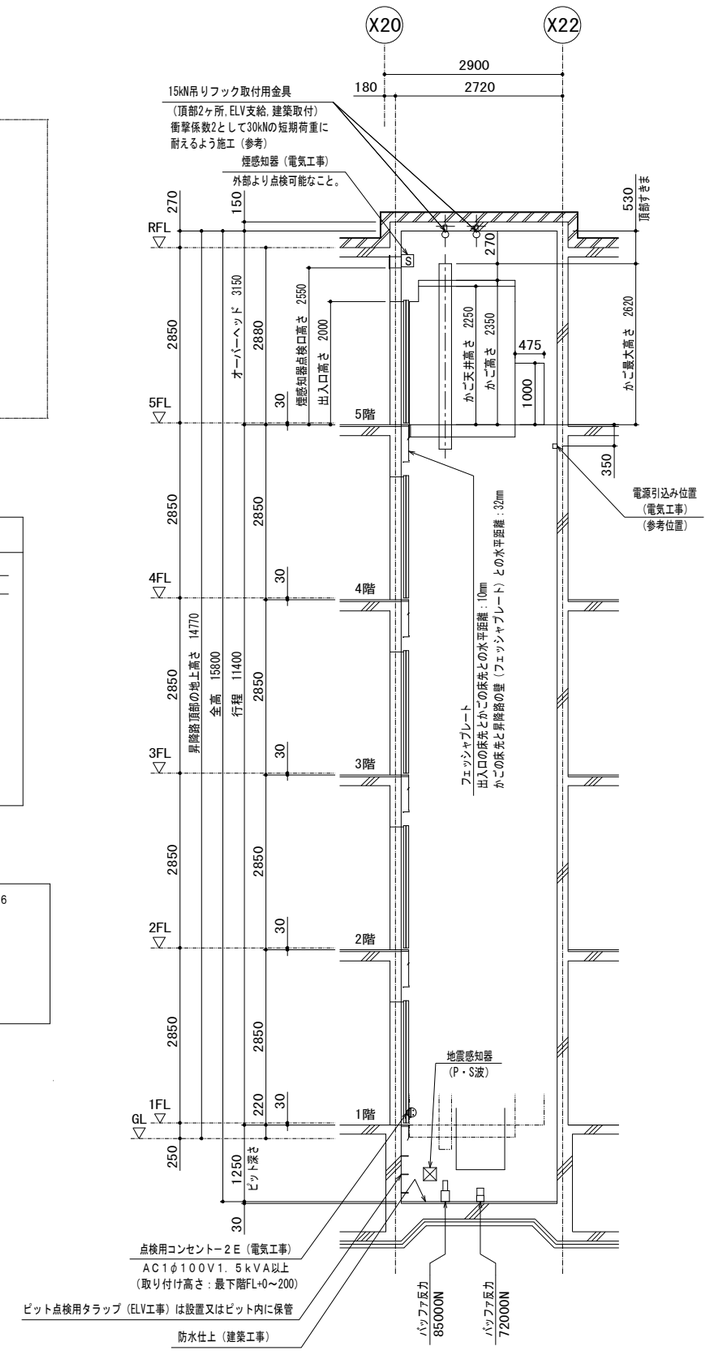
煙感知器施工例



（点検扉を開いた場合はエレベーターは停止）

天井フック配筋要領参考図（天井フック材料エレベーター支給）





NO.1 昇降路断面図（1：50）（参考）

※1．昇降路断面図の寸法は参考値とする
※2．天井フック、中間ビームの位置、数量については工事着手後に別途建築工事との協議とする。

特記	
注意事項	

株式会社 環境設備計画
北海道知事登録 （石）第3088号
一級建築士事務所
管理建築士 上屋 広志 大臣登録第200195号

工事名 市営住宅伏古団地建替Ｂ－１・２号棟新築エレベーター設備工事

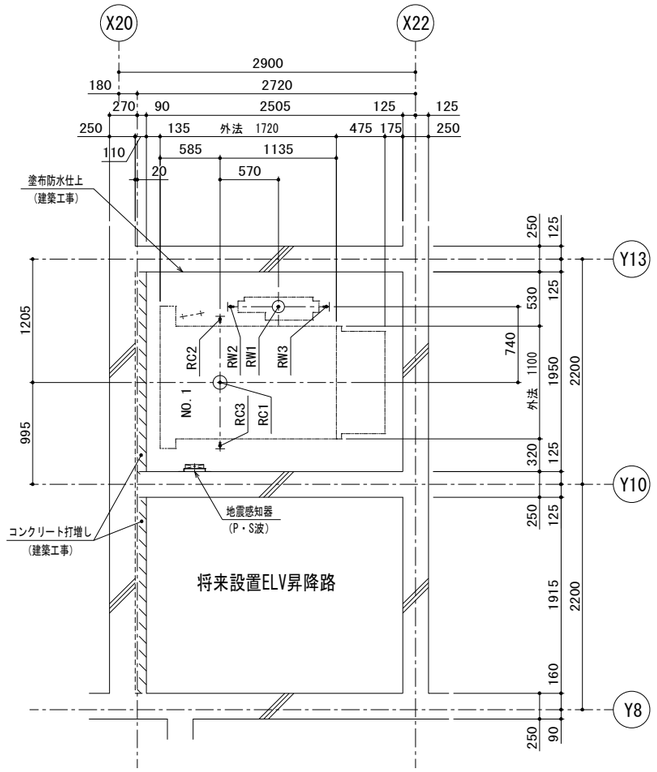
図面名 エレベーター設備 詳細図（１）（Ｂ－１号棟）

校閲 担当

縮尺 （A1）1／50 （A3）1／100

年月日 R8・6

誤



ピット平面図（1：30）（参考）

ピット反力値（N）

	短期荷重		長期荷重			
号機名	RC1	RW1	RC2	RC3	RW2	RW3
NO. 1	85000	72000	58000	27000	40100	34000

コンクリート厚さは150mm以上とする
コンクリート基準圧縮強度21N/mm² 以上とする　（参考値）

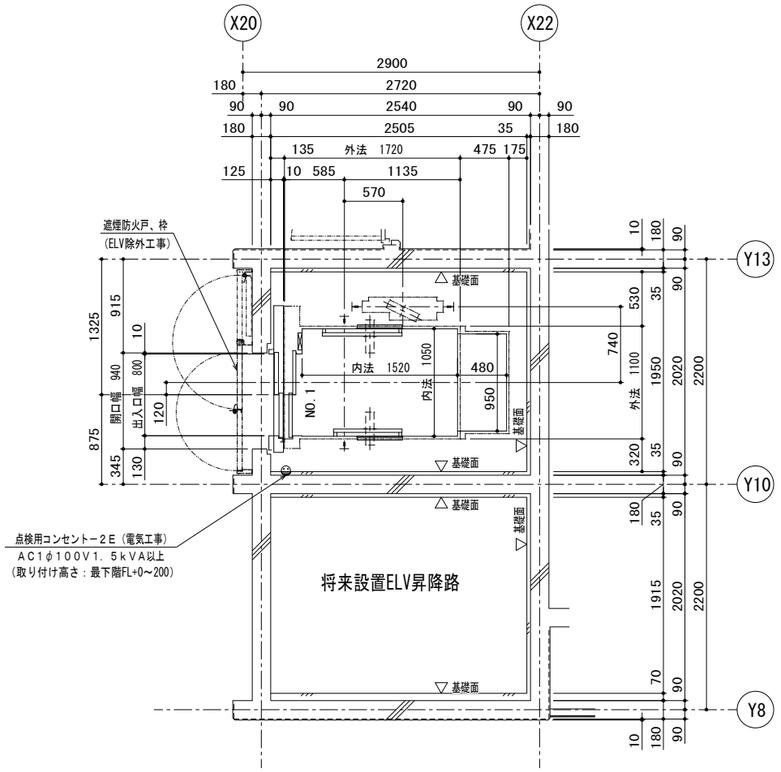
耐震クラス：A１４



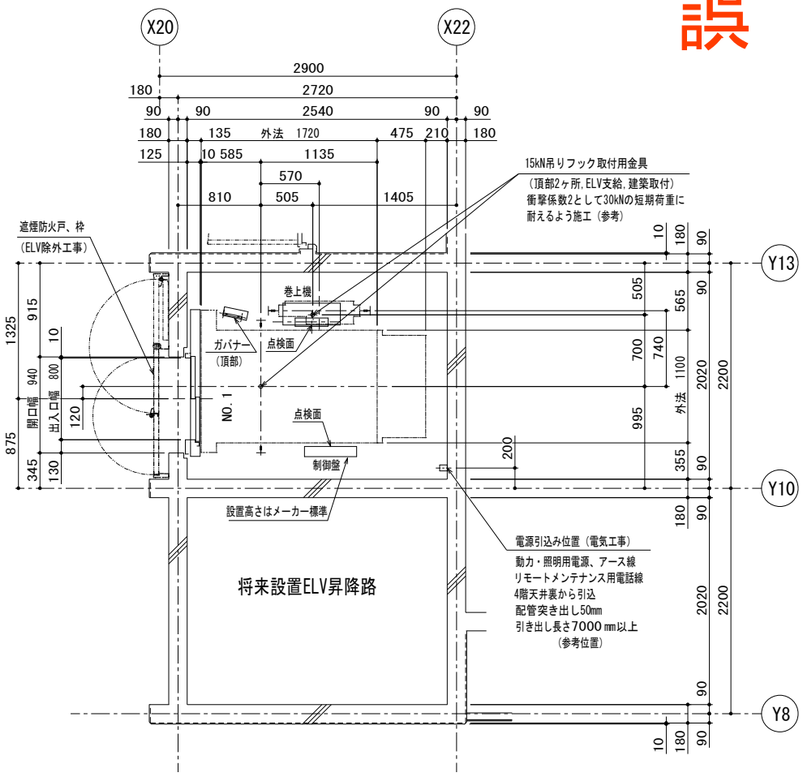
ガイドレール部分荷重（N）	かご側		ウェート側	
	PX	PY	PX	PY
NO. 1	4800	2550	7200	3600

注）　上記荷重により柱及びはりのたわみは５mm以下とする

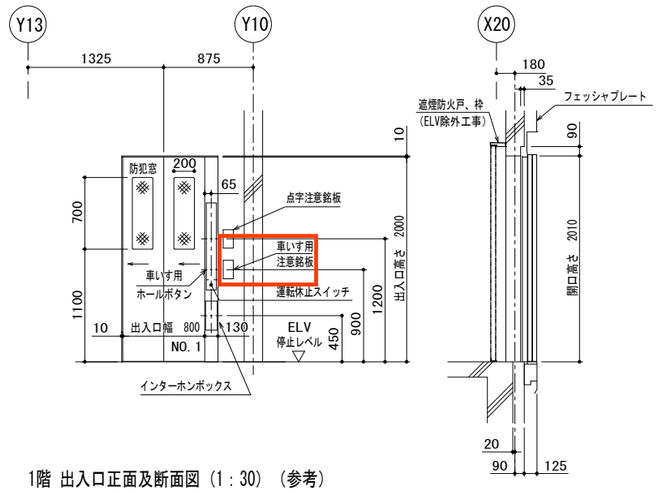
地震時建物に掛る荷重　（参考値）



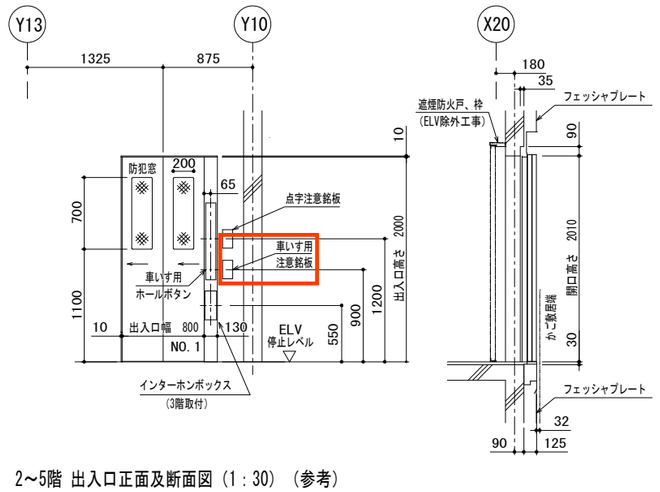
1階 昇降路平面図（1：30）（参考）



2～5階 昇降路平面図（1：30）（参考）



1階 出入口正面及断面図（1：30）（参考）



2～5階 出入口正面及断面図（1：30）（参考）

※昇降路平面図・出入口正面図の寸法と電源引込位置は参考値とする

特記	
注意事項	

株式会社 環境設備計画
北海道知事登録 （５）第3088号
一級建築士事務所
管理建築士 上野 広志 大臣登録第200195号

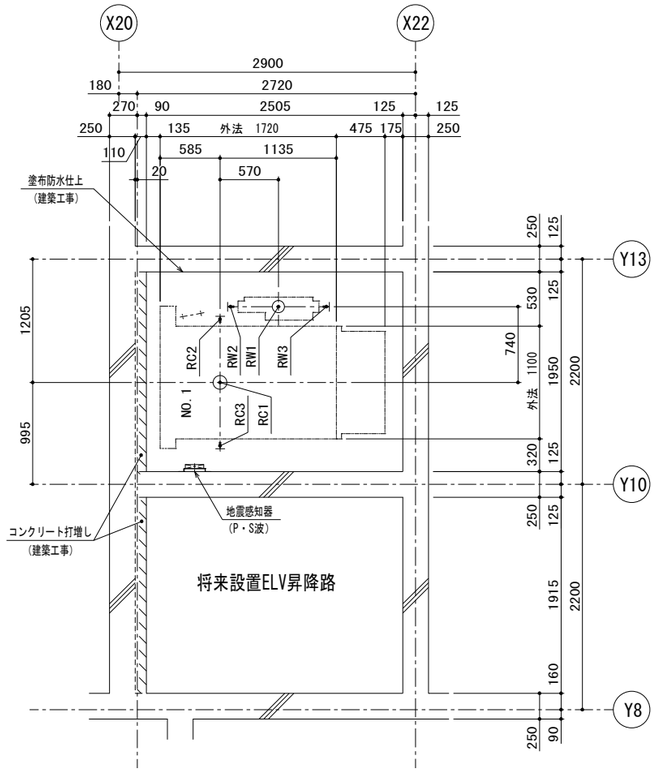
工事名　市営住宅伏古団地建替Ｂ－１・２号棟新築エレベーター設備工事

図面名　エレベーター設備 詳細図（２）（Ｂ－１号棟）

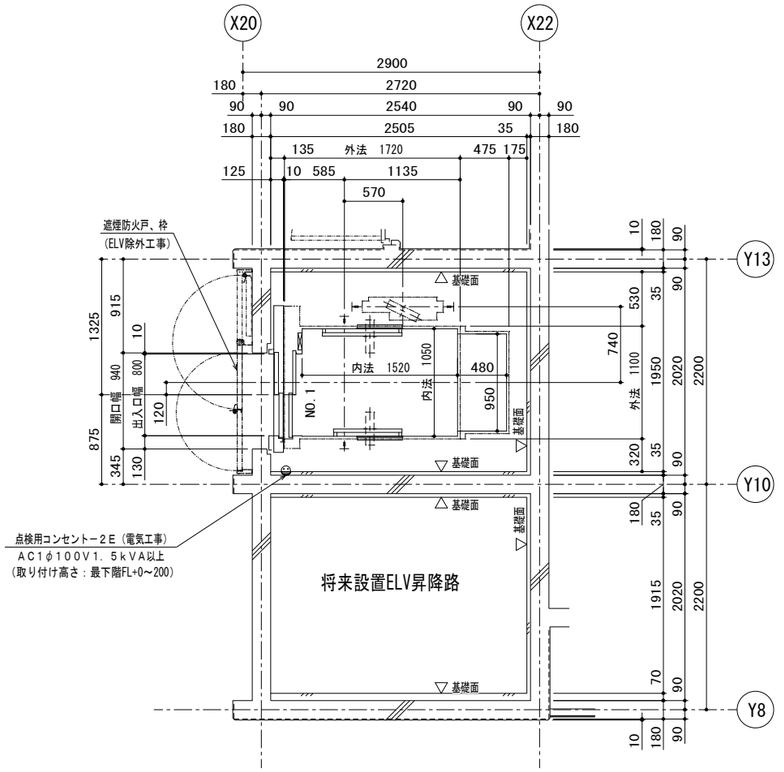
校閲　担当

縮尺　（Ａ１）１／３０　（Ａ３）１／６０

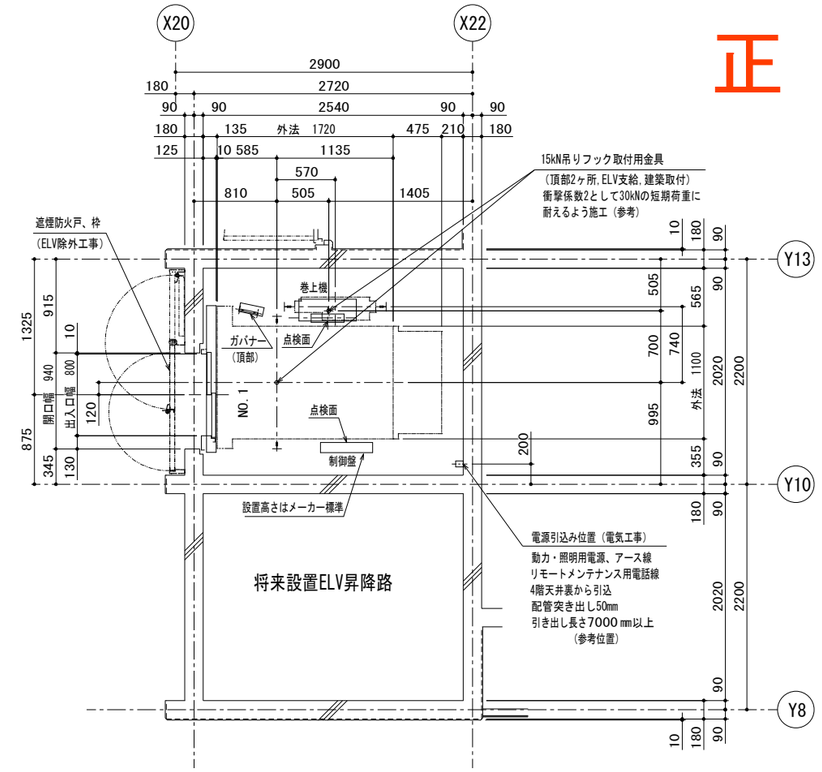
年月日　Ｒ８・６



ピット平面図（1：30）（参考）



1階 昇降路平面図（1：30）（参考）



2～5階 昇降路平面図（1：30）（参考）

正

ピット反力値（N）

	短期荷重		長期荷重			
号機名	RC1	RW1	RC2	RC3	RW2	RW3
NO. 1	85000	72000	58000	27000	40100	34000

コンクリート厚さは150mm以上とする
コンクリート基準圧縮強度21N/mm² 以上とする （参考値）

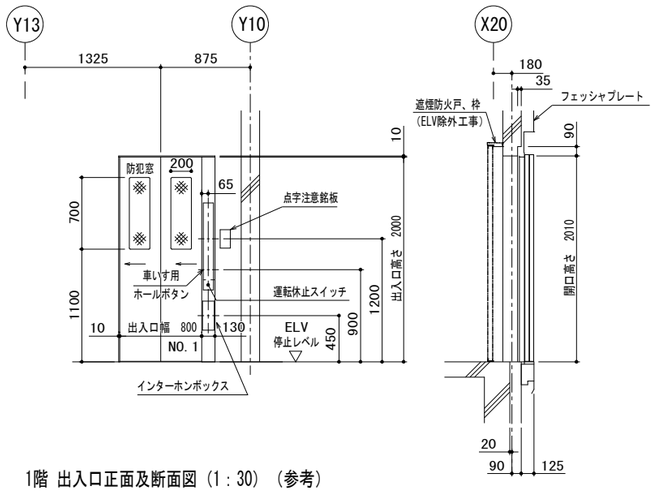
耐震クラス：Ａ１４



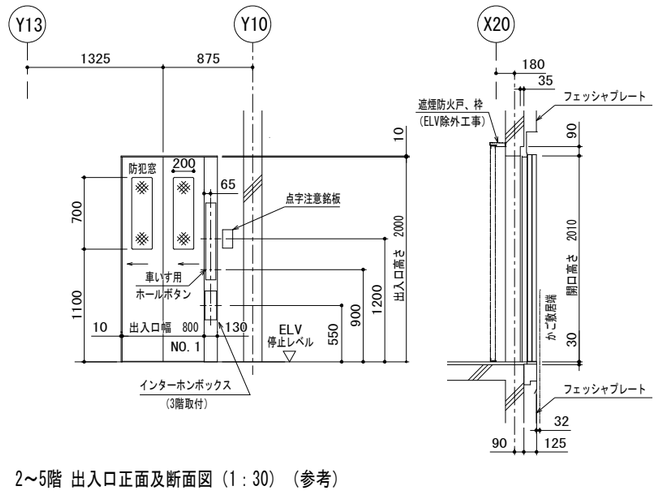
ガイドレール部分荷重（N）	かご側		ウェート側	
	ＰＸ	ＰＹ	ＰＸ	ＰＹ
NO. 1	4800	2550	7200	3600

注） 上記荷重により柱及びはりのたわみは５mm以下とする

地震時建物に掛る荷重 （参考値）



1階 出入口正面及断面図（1：30）（参考）



2～5階 出入口正面及断面図（1：30）（参考）

※昇降路平面図・出入口正面図の寸法と電源引込位置は参考値とする

特記	
注意事項	

株式会社 環境設備計画
北海道知事登録 （Ｅ）第3088号
一級建築士事務所
管理建築士 上原 広志 大臣登録第200195号

工事名 市営住宅伏古団地建替Ｂ－１・２号棟新築エレベーター設備工事

図面名 エレベーター設備 詳細図（２）（Ｂ－１号棟）

校閲 担当

縮尺 （Ａ１）１／３０ （Ａ３）１／６０

年月日 Ｒ８・６

エレベーター仕様

基本仕様	号機名		NO. 1
	用途		乗用　トランク付　車いす仕様
	定格積載量/定員		600kg/9人乗
	定格速度		60m/min
	運転方式		乗合全自動方式
	制御方式		インバータ制御方式
	停止階		5箇所（1～5 階）
	かご寸法		間口1050mm　奥行1520mm　天井高さ2250 ～2300 mm
	出入口寸法		幅800mm　高さ2000mm
	戸型式		2枚戸片開き
	電動機		AC 3.7kW 程度
	動力用電源		AC 3φ 200V 50Hz
	照明用電源		AC 1φ 100V 50Hz
	連絡装置		同時通話式インターホン
	設置場所		設置場所：1，3階三方枠組込
	監視装置		遠隔監視装置
管制運転	地震		有り（P波およびS波感知）（リスタート機能付）
	火災		有り（火報と連動した接点による自動式）
	停電		有り
	自家発		無し
	ピット冠水		有り
乗場仕様	三方枠	1～5階	小枠　鋼板製（t=1.6以上）単色塗装仕上
	乗場戸	1～5階	鋼板製（t=1.6以上）単色塗装仕上
	幕板	1～5階	無し
	敷居	1～5階	硬質アルミ
	ホールランタン	1～5階	無し
	インジケーター	1～5階	メーカー標準
	ホールボタン	1～5階	メーカー標準
かご仕様	天井		一重天井タイプ（メーカー標準）
	前側板		ステンレスヘアライン仕上
	側板		化粧鋼板または鋼板塗装仕上（t=1.2以上）
	戸		化粧鋼板または鋼板塗装仕上（t=1.2以上）
	出入口上部		ステンレスヘアライン仕上
	床		樹脂タイル（t=2.0）
	幅木		ステンレスヘアライン仕上
	敷居		ステンレス製
	操作盤 ボタン		ストロークボタン
	操作盤 カバー		ステンレスヘアライン仕上
	インジケーター		メーカー標準品
	車いす用操作盤 ボタン		ストロークボタン
	車いす用操作盤 カバー		ステンレスヘアライン仕上
	鏡		かごの後方壁面に幅500～700mm程度、下端は床面から400mm程度、上端は床面から1800mm程度の鏡を設ける。トランク扉の開閉が可能なように分割されたものとする。材質はステンレス製とする。
	ハンドレール		ステンレスパイプ：ステンレスヘアライン仕上
監視盤			無し
耐震クラス			A 14
換気装置			天井埋込型ファン

特記仕様

NO. 1	
昇降機技術基準の解説 2016年版対応	
かごトランク付	
音声案内装置付	
車いす注意銘板付（1～5階）	
点字注意銘板付	
車いす仕様付	
視覚障がい者仕様付（全ての操作盤と乗場ボタンに点字銘板付）	
縦枠にインターホンおよびブザー組込2ヶ所取付（1，3階）	
インターホン親機増し（1個）	
運転休止スイッチ（1階に取付）	
かご戸防犯窓付（段差なし　あみ入り合わせガラス）	
乗場戸防犯窓付（段差なし　あみ入り合わせガラス）（1～5階）	
フェッシャプレート付	
非常放送用スピーカー付（かご天井上）	
かご床下地：ステンレス製	
かご内荷摺り（ステンレスヘアライン仕上，床から H=300mm）	
かご側板保護マット付（H=1800mm以上）	
かご床マット付	
自己保持形警報ブザーをかご上に取付 （リセット方法はインターホンリセットボタンおよび180秒タイマーによる）	
インターホン呼びボタンおよび警報ボタンによる各階停止運転付	
各階停止運転（BL方式）	
故障情報の無電圧接点支給付	
煙感知器点検扉用ドアスイッチ付	
公共建築工事標準仕様書（ R7 ）適用 （但し、電動機試験方法は R4 又は JIS-C-4034-1（回転電気機械-第1部：定格及び特性）に準じた試験を行うこと。	
BL仕様書（公共住宅建設工事共通仕様書）適用	
多光軸ドアセンサー付	
乗り場側利用者検知機能付	
自動着床装置	
高調波対策（建築設備設計基準の「高調波対策」に準拠）	
戸開走行保護装置	

電気設備

号機名	NO. 1			
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz 14mm² ×1回路（CV）/台			
	線サイズ（mm²）	8	14	22
	最大引込距離（m）	71	123	188
	MCB容量	40A/台		
	トランス容量	5kVA/台		
	起動KVA	14kVA/台		
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz 5.5mm²×1回路/台			
アース線	3.5mm²（D種）/台			
インターホン用配管配線	FCPEVO. 9-5P/台（200mまで）			
リモートメンテナンス用配管配線（電話線）	CPEVO. 9-1P，配管サイズφ25/台（MDF～昇降路間）			
ピット点検用コンセント	AC100V 1. 5kVA以上×1個/台 （最下階FL+0～200の出入口付近に設置）			
インターホン連動用の無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC48V　接点容量 0. 1A以下			
火災報知信号無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC24V　接点容量 1A以上/台			
非常放送用スピーカー用配管配線	HP1. 2-3C/台			
故障情報の無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC48V　接点容量 0. 1A以下/台			
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で引込み			

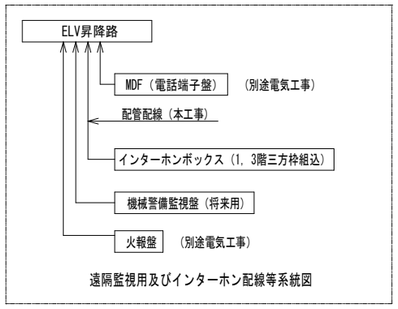
（参考値）

工事区分表

分類	No.	工事項目	建築	電気	設備	昇降機
昇降路	1	昇降路の築造工事及び躯体・オーバーヘッド・ピット寸法が昇降機承諾図と異なる場合の是正工事 オーバーヘッド：昇降機承諾図寸法に対し20mm以上低い場合（ただし、必要寸法を確保のこと） ピット：昇降機承諾図寸法に対し浅い場合又は30mm以上深い場合（防水面から確保のこと）	○			
	2	天井フック又はトロリービーム設置工事（荷重に対し安全率5を確保のこと） （オーバーヘッド高さが4000を超える場合、トロリービーム設置は必須のこと）	○			
	3	中間ビーム・セパレータビーム設置・（インサート埋め込み工事は建築工事）				○
	4	ガイドレール支持用ファスナー及び立柱設置・（インサート埋め込み工事は建築工事）				○
	5	溶接レスの場合のガイドレール支持用ファスナー及び立柱・三方枠取付用アングルへの穴加工				
	6	フェッシャープレート取付材設置工事（フェッシャープレート本体は昇降機工事）				○
	7	昇降路内鉄骨材の耐火処理工事	○			
	8	ピット内防水工事	○			
	9	ﾋﾟｯﾄ下を使用する場合の二重床、釣合おもり側の直下部厚壁等の建築躯体処置工事	○			
	10	併設されたエレベーターのピットに段差がある場合の間仕切り工事				
	11	急行ゾーンがある場合の昇降路救出口設置工事				
	12	昇降路内建築工事仮設床用（水平養生）の金網、デッキプレート等の撤去工事	○			
	13	昇降機承諾図に記載のない突出物や不要物の撤去切断等工事	○			
乗場	1	乗場出入口の敷居取付用欠き込み・敷居受け持ち出し工事及び敷居取付後のモルタル充填工事	○			
	2	乗場出入口壁穴あけ・乗場出入口用品取付材設置工事及びインサート埋め込み工事（三方枠・バックアングル・ドア・敷居・押しボタン・インジケータ・モニター等）	○			
	3	乗場出入口用品取付後の壁並びに床・天井等の仕上工事	○			
	4	三方枠・インジケータ等と壁間のモルタル又はロックウール充填工事				○
	5	三方枠・インジケータ等と壁間の塞ぎ板による隙間塞ぎ工事				○
	6	開放廊下及び屋上等直接外気と接する乗場における雨水対策工事（排水溝・水勾配・庇等）	○			
電気	1	昇降路頂部の煙感知器設備の設置工事（外部より点検可能な点検口の設置を含む）		○		
	2	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事（昇降機工事による押しボタン・警報盤等の配線工事は除く）		○		
	3	昇降路内受電端子までの動力用電源・照明用電源・接地線の引込・立上工事及び一次側端子への接続工事		○		
	4	昇降路内受電端子までのｲﾝﾀｰﾎﾝ・その他機器の配管配線工事並びに引込・立上工事（放送・遠隔監視・防犯ｶﾒﾗ・故障信号・非常呼信号・火災信号・ｾｷｭﾘﾃｨ連動信号・監視盤等）		○		
	5	遮煙のりばドア適用時の建屋火災信号の供給		○		
	6	ピット内点検用コンセントの設置工事（単独回路）		○		
その他	1	エレベーター工事着工前までの各階出入口開口部の養生作業	○			
	2	エレベーター工事着手後の昇降路内への浸水防止工事、出入口先行着工時の止水工事	○			
	3	居室側防音及び防振工事	○			
	4	搬入用仮設開口及び搬入経路の段差解消・搬入後の復旧工事	○			
	5	エレベーターを工事用として使用する場合の各種養生手配及び設置工事	○			
	6	その他建築・電気・設備に関する工事	○	○	○	

項目	故障信号	故障検出機能
1	閉じ込め故障	ドアゾーン外に一定時限（30秒）停止し続けた時。
2	運転異常	自己診断の結果、平常運転が行えない状態が一定時間（30秒）継続した時。
3	起動不能	平常運転時に安全装置（調速機、ファイナルリミットスイッチ等）が動作した時。
4	電源異常	エレベーターの電源系統の短絡等によりエレベーターの主電源がトリップした時。

（参考）

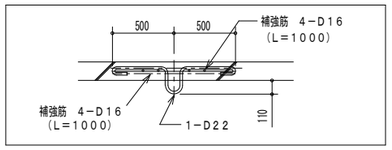


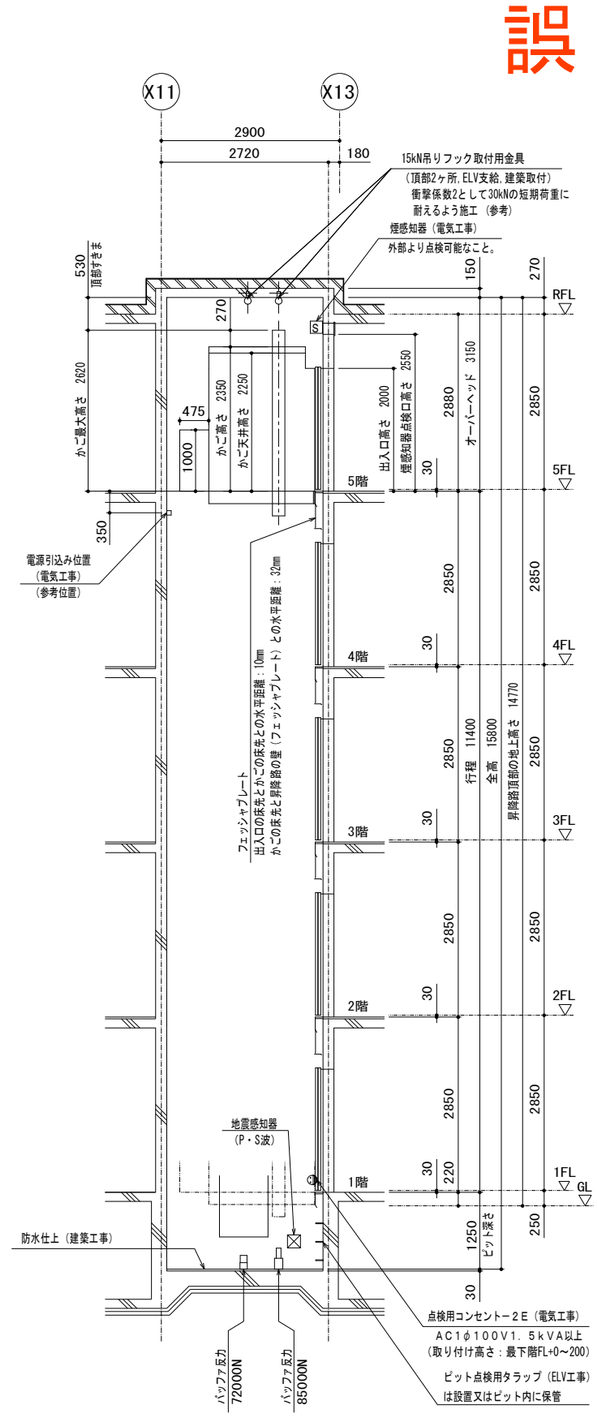
遠隔監視用及びインターホン配線等系統図

煙感知器施工例



天井フック配筋要領参考図（天井フック材料エレベーター支給）





NO. 1 昇降路断面図（1：50）（参考）

※1．昇降路断面図の寸法は参考値とする
※2．天井フック、中間ビームの位置、数量については工事着手後に別途建築工事との協議とする。

特記	
注意事項	

株式会社 環境設備計画
北海道知事登録（石）第3088号
一級建築士事務所
管理建築士 上原 広志 大臣登録第200195号

工事名：市営住宅伏古団地建替B－1・2号棟新築エレベーター設備工事
図面名：エレベーター設備 詳細図（1）（B－2号棟）
校閲　担当
縮尺：（A1）1／50　（A3）1／100
年月日：R8・6
11／13

エレベーター仕様

基本仕様	号機名		NO.1
	用途		乗用 トランク付 車いす仕様
	定格積載質量/定員		600kg/9人乗
	定格速度		60m/min
	運転方式		乗合全自動方式
	制御方式		インバータ制御方式
	停止階		5箇所（1~5 階）
	かご寸法		間口1050mm 奥行1520mm 天井高さ2250 ～2300 mm
	出入口寸法		幅800mm 高さ2000mm
	戸型式		2枚戸片開き
	電動機		AC 3.7kW 程度
	動力用電源		AC 3φ 200V 50Hz
	照明用電源		AC 1φ 100V 50Hz
	連絡装置 設置場所		同時通話式インターホン 設置場所：1，3階三方枠組込
	監視装置		遠隔監視装置
管制運転	地震		有り（P波およびS波感知）（リスタート機能付）
	火災		有り（火報と連動した接点による自動式）
	停電		有り
	自家発		無し
	ピット冠水		有り
乗場仕様	三方枠	1~5階	小枠 鋼板製（t=1.6以上）単色塗装仕上
	乗場戸	1~5階	鋼板製（t=1.6以上）単色塗装仕上
	幕板	1~5階	無し
	敷居	1~5階	硬質アルミ
	ホールランタン	1~5階	無し
	インジケーター	1~5階	メーカー標準
	ホールボタン	1~5階	メーカー標準
かご仕様	天井		一重天井タイプ（メーカー標準）
	前側板		ステンレスヘアライン仕上
	側板		化粧鋼板または鋼板塗装仕上（t=1.2以上）
	戸		化粧鋼板または鋼板塗装仕上（t=1.2以上）
	出入口上部		ステンレスヘアライン仕上
	床		樹脂タイル（t=2.0）
	幅木		ステンレスヘアライン仕上
	敷居		ステンレス製
	操作盤 ボタン		ストロークボタン
	操作盤 カバー		ステンレスヘアライン仕上
	インジケーター		メーカー標準品
	車いす用操作盤 ボタン		ストロークボタン
	車いす用操作盤 カバー		ステンレスヘアライン仕上
	鏡		かごの後方壁面に幅500~700mm程度、下端は床面から400mm程度、上端は床面から1800mm程度の鏡を設ける。トランク扉の開閉が可能なように分割されたものとする。材質はステンレス製とする。
	ハンドレール		ステンレスパイプ：ステンレスヘアライン仕上
監視盤			無し
耐震クラス			A 14
換気装置			天井埋込型ファン

特記仕様	
NO.1	
昇降機技術基準の解説 2016年版対応	
かごトランク付	
音声案内装置付	
点字注意銘板付	
車いす仕様付	
視覚障がい者仕様付（全ての操作盤と乗場ボタンに点字銘板付）	
縦枠にインターホンおよびブザー組込2ヶ所取付（1,3階）	
インターホン親機増し（1個）	
運転休止スイッチ（1階に取付）	
かご戸防犯窓付（段差なし あみ入り合わせガラス）	
乗場戸防犯窓付（段差なし あみ入り合わせガラス）（1~5階）	
フェッシャプレート付	
非常放送用スピーカー付（かご天井上）	
かご床下地：ステンレス製	
かご内荷摺り（ステンレスヘアライン仕上，床からH=300mm）	
かご側板保護マット付（H=1800mm以上）	
かご床マット付	
自己保持形警報ブザーをかご上に取付 （リセット方法はインターホンリセットボタンおよび180秒タイマーによる）	
インターホン呼びボタンおよび警報ボタンによる各階停止運転付	
各階停止運転（BL方式）	
故障情報の無電圧接点支給付	
煙感知器点検扉用ドアスイッチ付	
公共建築工事標準仕様書（ R7 ）適用 （但し、電動機試験方法は R4 又は JIS-C-4034-1（回転電気機械-第1部：定格及び特性）に準じた試験を行うこと。	
BL仕様書（公共住宅建設工事共通仕様書）適用	
多光軸ドアセンサー付	
乗り場側利用者検知機能付	
自動着床装置	
高調波対策（建築設備設計基準の「高調波対策」に準拠）	
戸開走行保護装置	

電気設備

号機名	NO.1			
動力用電源	AC 3φ 200V 50Hz 14mm² ×1回路（CV）/台			
	線サイズ（mm²）	8	14	22
	最大引込距離（m）	71	123	188
	MCB容量	40A/台		
	トランス容量	5kVA/台		
	起動KVA	14kVA/台		
照明用電源	AC 1φ 100V 50Hz 5.5mm² ×1回路/台			
アース線	3.5mm²（D種）/台			
インターホン用配管配線	FCPEVO.9-5P/台（200mまで）			
リモートメンテナンス用配管配線（電話線）	CPEVO.9-1P，配管サイズφ25/台（MDF~昇降路間）			
ピット点検用コンセント	AC100V 1.5kVA以上×1個/台 （最下階FL+0~200の出入口付近に設置）			
インターホン連動用の無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC48V 接点容量 0.1A以下			
火災報知信号無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC24V 接点容量 1A以上/台			
非常放送用スピーカー用配管配線	HP1.2-3C/台			
故障情報の無電圧a接点支給及び配管配線	印加電圧 DC48V 接点容量 0.1A以下/台			
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で引込み			

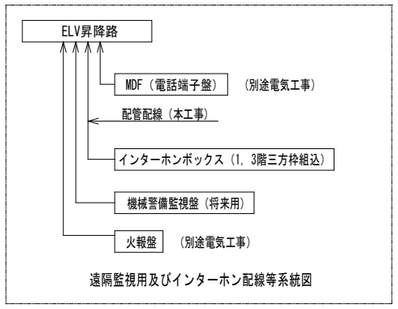
（参考値）

工事区分表

分類	No.	工事項目	建築	電気	設備	昇降機
昇降路	1	昇降路の築造工事及び躯体・オーバーヘッド・ピット寸法が昇降機承諾図と異なる場合の是正工事 オーバーヘッド：昇降機承諾図寸法に対し20mm以上低い場合（ただし、必要寸法を確保のこと） ピット：昇降機承諾図寸法に対し浅い場合又は30mm以上深い場合（防水面から確保のこと）	○			
	2	天井フック又はトロリービーム設置工事（荷重に対し安全率5を確保のこと）（オーバーヘッド高さが4000を超える場合、トロリービーム設置は必須のこと）	○			
	3	中間ビーム・セパレータビーム設置・（インサート埋め込み工事は建築工事）				○
	4	ガイドレール支持用ファスナー及び立柱設置・（インサート埋め込み工事は建築工事）				○
	5	溶接レスの場合のガイドレール支持用ファスナー及び立柱・三方枠取付用アングルへの穴加工				
	6	フェッシャープレート取付材設置工事（フェッシャープレート本体は昇降機工事）				○
	7	昇降路内鉄骨材の耐火処理工事	○			
	8	ピット内防水工事	○			
	9	ﾋﾟｯﾄ下を使用する場合の二重床、釣合おもり側の直下部厚壁等の建築躯体処置工事	○			
	10	併設されたエレベーターのピットに段差がある場合の間仕切り工事				
	11	急行ゾーンがある場合の昇降路救出口設置工事				
	12	昇降路内建築工事仮設床用（水平養生）の金網、デッキプレート等の撤去工事	○			
	13	昇降機承諾図に記載のない突出物や不要物の撤去切断等工事	○			
乗場	1	乗場出入口の敷居取付用欠き込み・敷居受け持ち出し工事及び敷居取付後のモルタル充填工事	○			
	2	乗場出入口壁穴あけ・乗場出入口用品取付材設置工事及びインサート埋め込み工事（三方枠・バックアングル・ドア・敷居・押しボタン・インジケータ・モニター等）	○			
	3	乗場出入口用品取付後の壁並びに床・天井等の仕上工事	○			
	4	三方枠・インジケータ等と壁間のモルタル又はロックウール充填工事				○
	5	三方枠・インジケータ等と壁間の塞ぎ板による隙間塞ぎ工事				○
	6	開放廊下及び屋上等直接外気と接する乗場における雨水対策工事（排水溝・水勾配・庇等）	○			
電気	1	昇降路頂部の煙感知器設備の設置工事（外部より点検可能な点検口の設置を含む）		○		
	2	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事（昇降機工事による押しボタン・警報盤等の配線工事は除く）		○		
	3	昇降路内受電端子までの動力用電源・照明用電源・接地線の引込・立上工事及び一次側端子への接続工事		○		
	4	昇降路内受電端子までのｲﾝﾀｰﾎﾝ・その他機器の配管配線工事並びに引込・立上工事（放送・遠隔監視・防犯ｶﾒﾗ・故障信号・非常呼信号・火災信号・ｾｷｭﾘﾃｨ連動信号・監視盤等）		○		
	5	遮煙のりばドア適用時の建屋火災信号の供給		○		
	6	ピット内点検用コンセントの設置工事（単独回路）		○		
その他	1	エレベーター工事着工前までの各階出入口開口部の養生作業	○			
	2	エレベーター工事着手後の昇降路内への浸水防止工事、出入口先行着工時の止水工事	○			
	3	居室側防音及び防振工事	○			
	4	搬入用仮設開口及び搬入経路の段差解消・搬入後の復旧工事	○			
	5	エレベーターを工事用として使用する場合の各種養生手配及び設置工事	○			
	6	その他建築・電気・設備に関する工事	○	○	○	

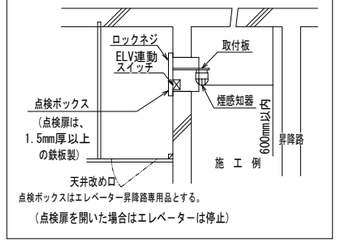
項目	故障信号	故障検出機能
1	閉じ込め故障	ドアゾーン外に一定時限（30秒）停止し続けた時。
2	運転異常	自己診断の結果、平常運転が行えない状態が一定時間（30秒）継続した時。
3	起動不能	平常運転時に安全装置（調速機、ファイナルリミットスイッチ等）が動作した時。
4	電源異常	エレベーターの電源系統の短絡等によりエレベーターの主電源がトリップした時。

（参考）

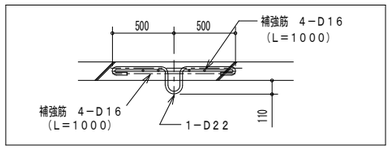


遠隔監視用及びインターホン配線等系統図

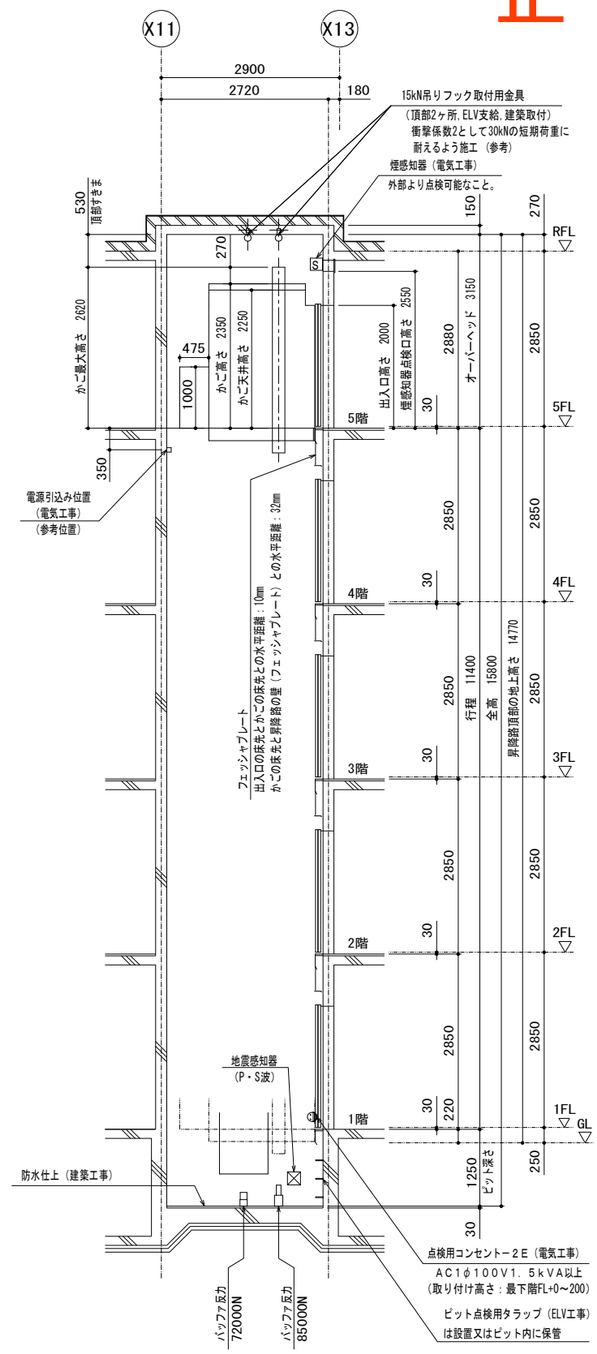
煙感知器施工例



天井フック配筋要領参考図（天井フック材料エレベーター支給）



正



NO.1 昇降路断面図（1：50）（参考）

※1．昇降路断面図の寸法は参考値とする
※2．天井フック、中間ビームの位置、数量については工事着手後に別途建築工事との協議とする。

特記	
注意事項	

株式会社 環境設備計画
北海道知事登録 （石）第3088号
一級建築士事務所
管理建築士 上原 広志 大臣登録第200195号

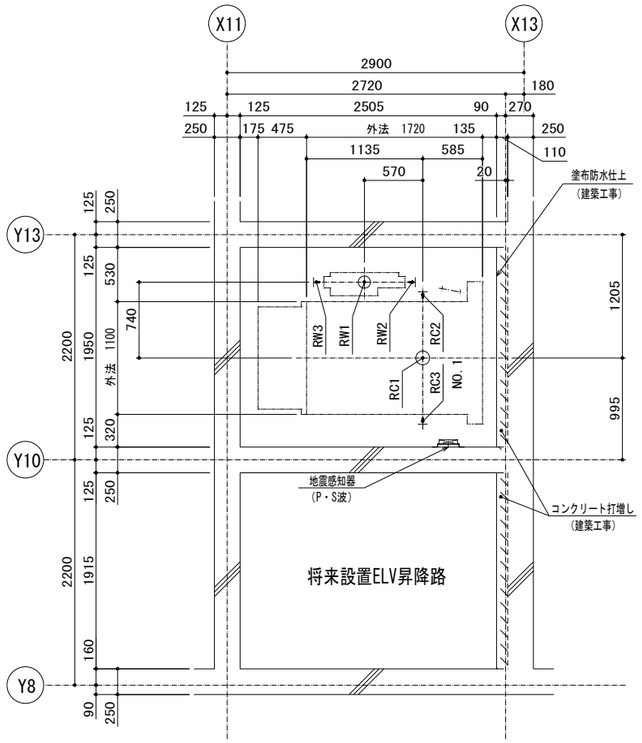
工事名 市営住宅伏古団地建替B−1・2号棟新築エレベーター設備工事

図面名 エレベーター設備 詳細図（1）（B−2号棟）

校閲 担当

縮尺 （A1）1／50 （A3）1／100

年月日 R8・6



ピット平面図（1：30）（参考）

ピット反力値（N）

	短期荷重		長期荷重			
号機名	RC1	RW1	RC2	RC3	RW2	RW3
NO. 1	85000	72000	58000	27000	40100	34000

コンクリート厚さは150mm以上とする
コンクリート基準圧縮強度21N/mm²以上とする　（参考値）

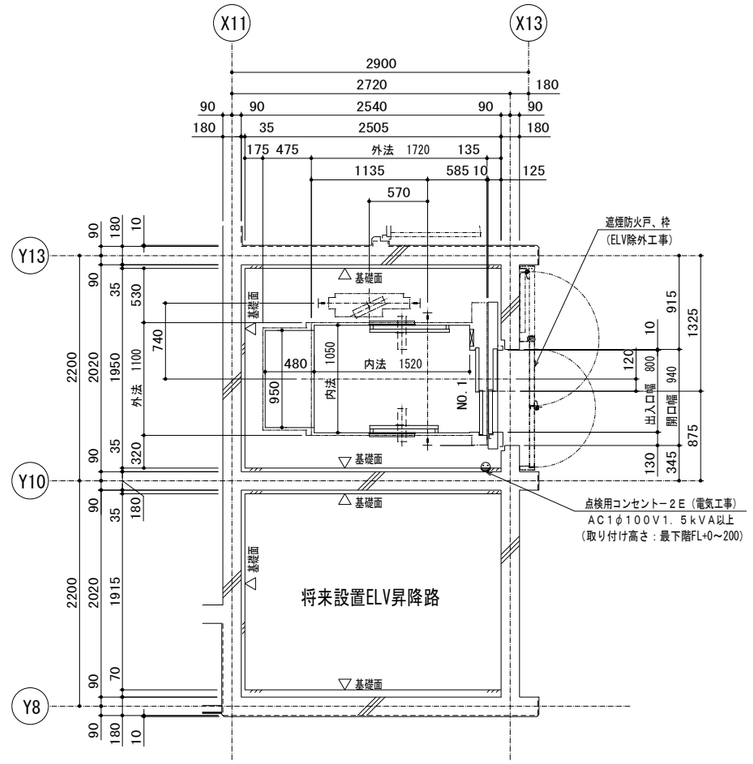
耐震クラス：A１４



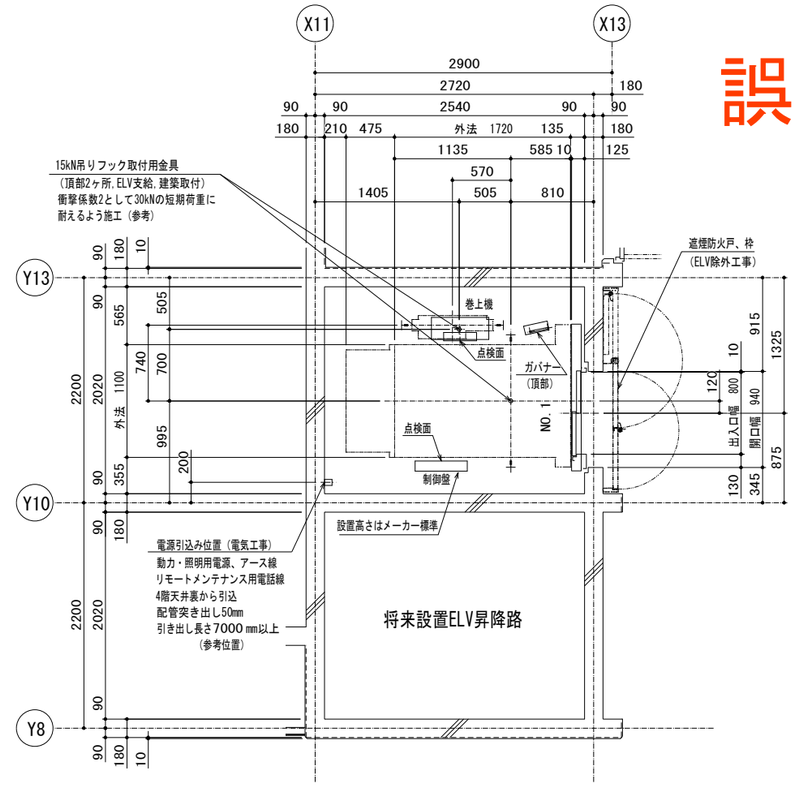
ガイドレール部分荷重（N）	かご側		ウェート側	
	PX	PY	PX	PY
NO. 1	4800	2550	7200	3600

注）　上記荷重により柱及びはりのたわみは5mm以下とする

地震時建物に掛る荷重　（参考値）

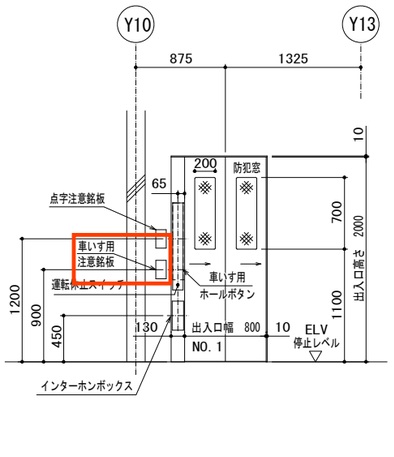


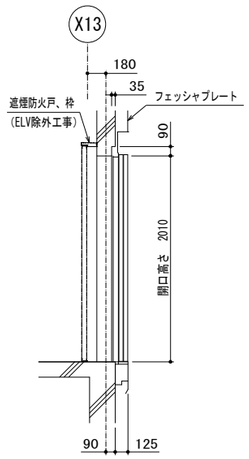
1階 昇降路平面図（1：30）（参考）



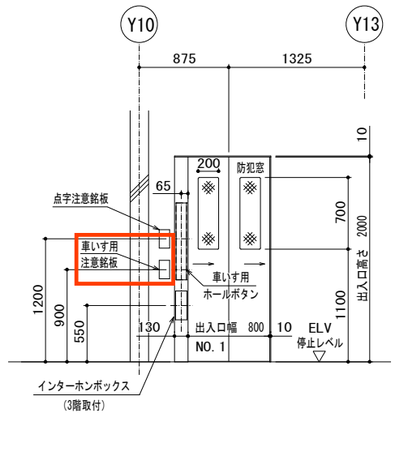
2～5階 昇降路平面図（1：30）（参考）

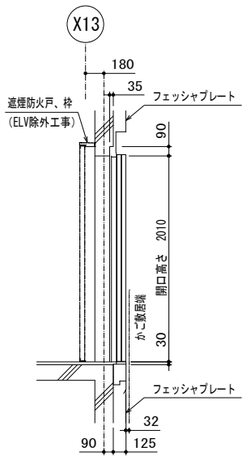
誤





1階 出入口正面及断面図（1：30）（参考）





2～5階 出入口正面及断面図（1：30）（参考）

※昇降路平面図・出入口正面図の寸法と電源引込位置は参考値とする

特記	
注意事項	

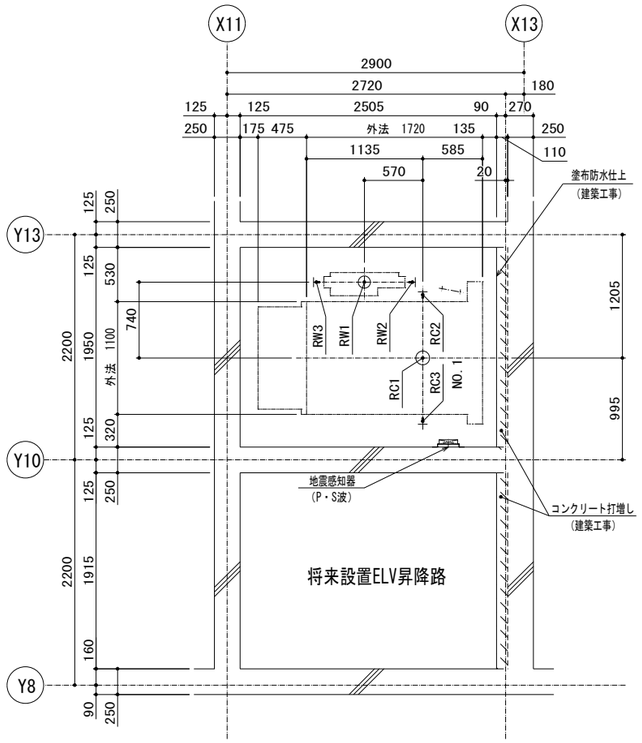
株式会社 環境設備計画
北海道知事登録　（5）第3088号
一級建築士事務所
管理建築士　上野　広志　大臣登録第200195号

工事名	市営住宅伏古団地建替Ｂ－１・２号棟新築エレベーター設備工事
図面名	エレベーター設備 詳細図（２）（Ｂ－２号棟）

校閲　　担当

縮尺　（Ａ１）１／３０　（Ａ３）１／６０

年月日　Ｒ８・６



ピット平面図（1：30）（参考）

ピット反力値（N）

	短期荷重		長期荷重			
号機名	RC1	RW1	RC2	RC3	RW2	RW3
NO. 1	85000	72000	58000	27000	40100	34000

コンクリート厚さは150mm以上とする
コンクリート基準圧縮強度21N/mm^{2}以上とする　（参考値）

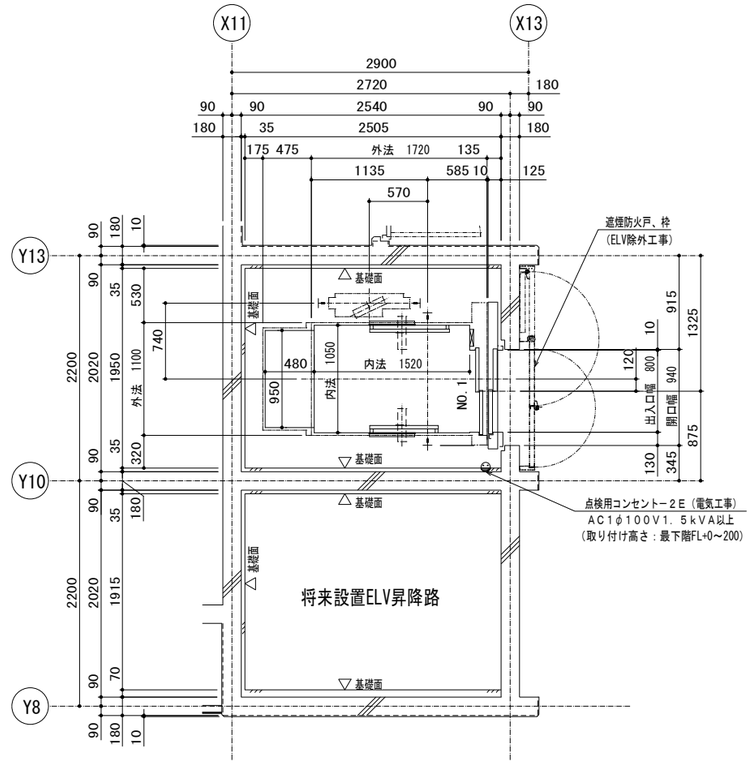
耐震クラス：A１４



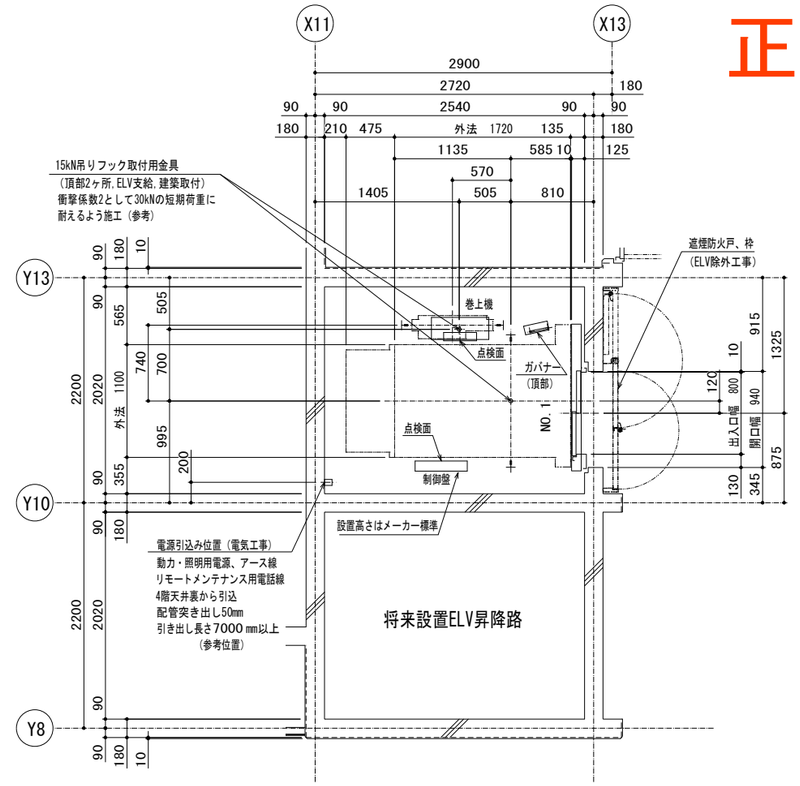
ガイドレール 部分荷重（N）	かご側		ウェート側	
	PX	PY	PX	PY
NO. 1	4800	2550	7200	3600

注）　上記荷重により柱及びはりのたわみは5mm以下とする

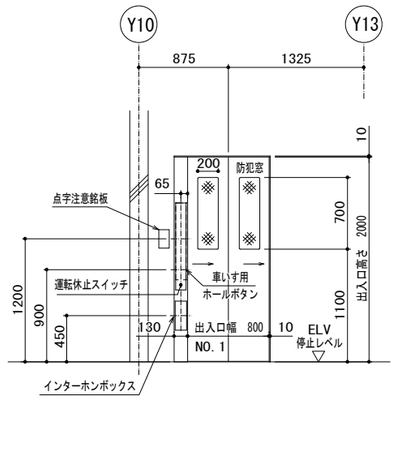
地震時建物に掛る荷重　（参考値）

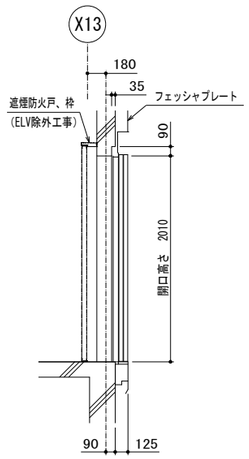


1階 昇降路平面図（1：30）（参考）

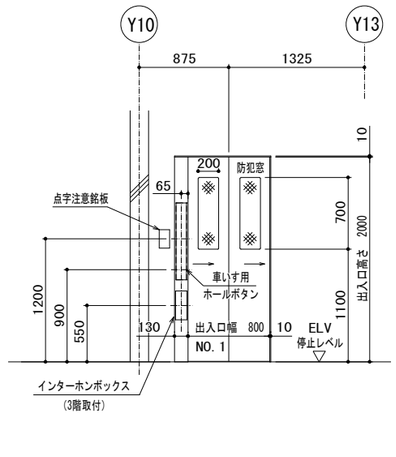


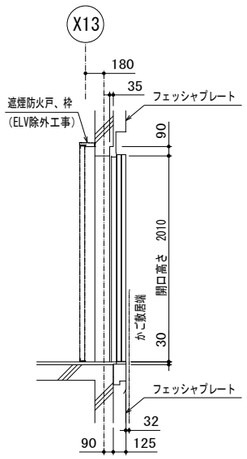
2～5階 昇降路平面図（1：30）（参考）





1階 出入口正面及断面図（1：30）（参考）





2～5階 出入口正面及断面図（1：30）（参考）

※昇降路平面図・出入口正面図の寸法と電源引込位置は参考値とする

特記	
注意事項	

株式会社 環境設備計画
北海道知事登録　(5)第3088号
一級建築士事務所
管理建築士　上野　広志　大臣登録第200195号

工事名　市営住宅伏古団地建替Ｂ－１・２号棟新築エレベーター設備工事

図面名　エレベーター設備 詳細図（２）（Ｂ－２号棟）

校閲	担当

縮尺　（Ａ１）１／３０　（Ａ３）１／６０

年月日　Ｒ８・６